

# 大浜公園プールの今後のあり方（案）について

## （大浜公園プールの存廃と見直しについて）

### 1. 趣旨

大浜公園プールは、市民のレジャーや健康増進等を目的に、無料で利用できる市内でも有数の人気施設として、長年多くの方に利用されてきました。

しかし、近年は施設の老朽化に伴う、維持管理運営費の多額化が財政上の大きな課題となっている中、行財政改革推進審議会よりプール施設の存廃を含め、見直しをするよう指示を受けたことから、大浜公園プールの今後のあり方の検討を進めています。

検討にあたり、地元町内会やプール利用者の皆さんの御協力をいただき、アンケート調査による実態・意向調査を実施しました。

市では、この調査検証結果を踏まえ、今後の大浜公園プールのあり方（大浜公園プールの存廃と見直し）について、考え方の方向性をまとめましたので、ご意見をお聴かせください。

### 2. 大浜公園プールの運営における課題

- ・高額な維持管理運営費が、静岡市の財政を圧迫している。（現状の運営では施設の存続は不可能）
- ・施設の老朽化が進み、様々な修繕が必要となっている。（故障等によるサービスの低下）
- ・夏の期間しか運用されていない。
- ・大浜公園プールを利用しない人との公平性（受益者負担を求めるべき施設）

### 3. 利用者、地元関係者からのアンケート結果について

- ・プールの存続を望む声が圧倒的に多い（必要性99%、わずか1.5ヶ月で10万人以上利用「大人気」）
- ・施設のリニューアルは必要。（老朽化・衛生面での不満、魅力施設を望む、通常の公園広場を望む）
- ・有料化容認（利用者の90%が有料でもプールの利用を望んでいる。）

### 4. 今後のあり方（案）について

**大浜公園プールは廃止せず、リニューアルを行い、有料化していく。**

#### 【存続の理由】

- ・わずか1.5ヶ月で10万人以上利用「大人気」
- ・利用者の実態調査では、プールの存続を望む声が圧倒的に多い（必要性99%）
- ・大里村との合併（昭和初期）の際に廃止された海水浴場の代替施設である。
- ・古くから静岡市の子供の夏休みの「定番」として定着しており、静岡市の名物となっている。

#### 【有料化の理由】

- ・静岡市の財政を圧迫しないように、高額な維持管理費の軽減を図る。
- ・大浜公園プールを利用しない人との不公平がないように、一定割合の受益者負担を求めるべき施設である。（静岡市「公の施設に関する使用料の設置基準」では、一定割合の受益者負担を求めるべき施設である。）
- ・利用者の実態調査では「90%が有料化容認」している。
- ・他市のレジャープールは、ほとんど有料。

#### 【リニューアルの方向性】

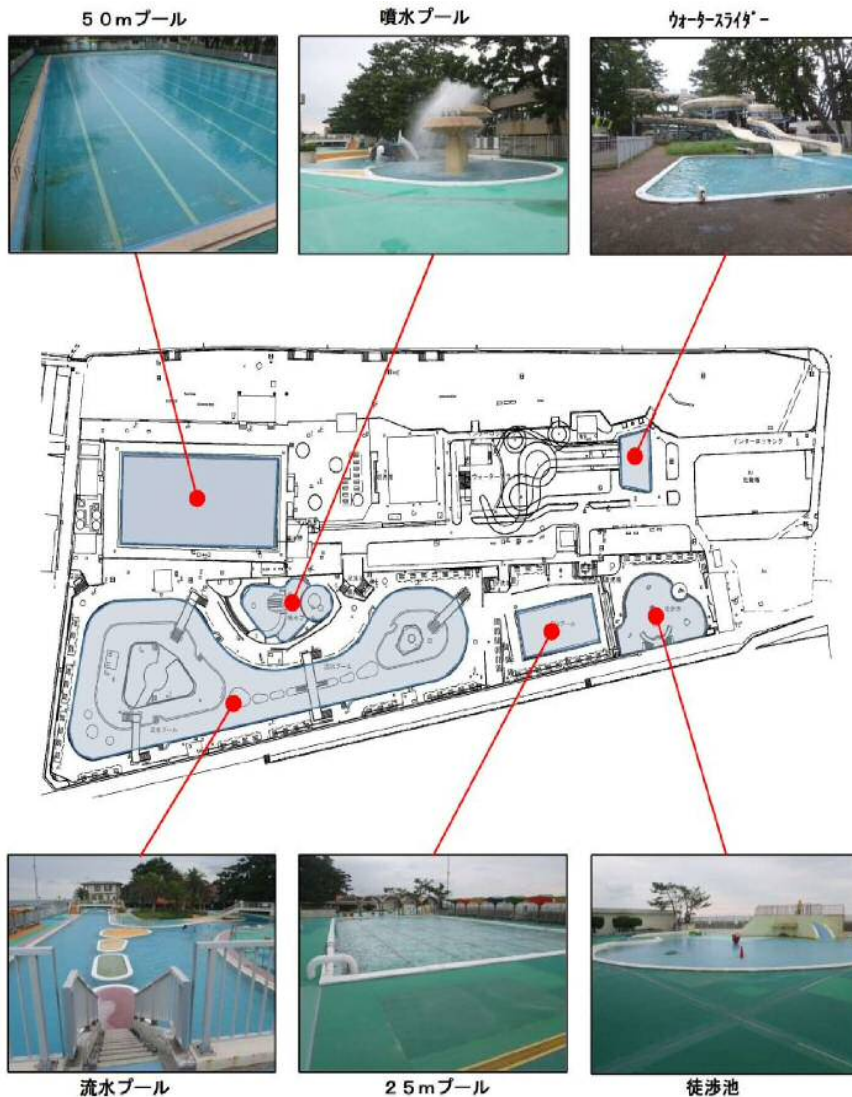
- ・通年利用（冬期の利用）できるスペースを検討していく。（広場など）
- ・魅力の向上を検討していく。（営業キッチンカー、スライダーなど）
- ・利便性の向上を検討していく。（駐車場の設置など）

※「リニューアル施設・規模」、「利用料金」「維持管理方法」等については、今後、関係者や市民の皆さんの意見を聞きながらコスト等を検討した上で進めていきます。

位置図



現況図面



50mプール

噴水プール

ウォーターライダー

流水プール

25mプール

徒渉池